

薬剤師募集  
のご案内 2026

Let's take a  
new step



# 長野県の保健・医療・福祉を担う 皆さんの活躍の場は無量大です。

いあぐわい

MESSAGE

本会は1950年に、販連、購連、農工利連の3つの連合会の統合に伴い農工利連の医療事業部門を継承して、長野県厚生農業協同組合連合会として独立発足いたしました。以来半世紀以上にわたり県下JAと一体となり保健・医療・福祉事業の発展に努めてまいりました。発足当初は、大きな欠損を生じ続けた医療事業だけに筆舌に尽くしがたい紆余曲折があり、多難な船出となりました。当時は全国的にも病院経営が困難をきわめ全国厚生連から脱退する県連が続出するなか、本会は「農民の医療は自分達で守る」という強い信念のもと、農村医療危機打開に向け奔走された会員・組合員の協力で、役職員先輩達の辛苦と努力により難局を乗り切ることができました。発足から70有余年、本会施設の老朽化等に伴う再構築事業を進める中で、医療・介護を取り巻く社会環境はその当初では想像できない程変化し、組合員・地域住民の保健・医療・福祉へのニーズの高度化や多様化をもたらしています。絶えず変化をしていく今日の情勢を踏まえ本会は全職員の英知を結集し、厚生連理念である「組合員・地域住民のいのちと生きがいのある暮らしを守り、健康で豊かな地域づくり」の貢献に向け邁進することをお誓い申し上げます。



代表理事 理事長  
洞 和彦

理念・組織

VISION & ORGANIZATION

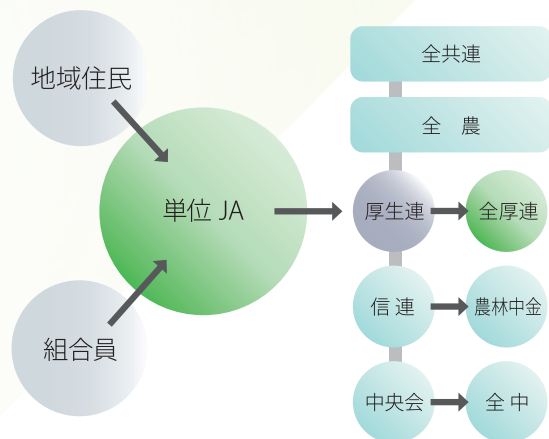
## JA長野厚生連理念

JA長野厚生連は、JA綱領のもとに医療活動を通じ、組合員・地域住民のいのちと生きがいのある暮らしを守り、健康で豊かな地域づくりに貢献します。

### 行動目標

- 1 私たちは、医療に携わるものとして、常に人間性を磨くとともに知識と技術の習得につとめます。
- 2 私たちは、地域のニーズを尊重し、親切で良質な保険・医療・福祉サービスの提供につとめます。
- 3 私たちは、組合員・地域住民の主体的な参加のもとに、労働組合とともに民主的な運営と健全な経営につとめます。
- 4 私たちは、農村医学と農村医療の確立と発展につとめ、農業と農村を守ります。
- 5 私たちは、教育・文化・地域活動を積極的に推進し、地域の信頼を高め連携強化につとめます。

### JAグループ組織図



### 職員数

令和6年4月現在

職種	人数
薬剤師	167.4
医師	782.6
看護職員	3663.3
医療技術員	2601.3
事務員計	875.9
その他	857.4
計	8947.9

(常勤換算数)

# 厚生連。



## 活動内容

ACTIVITIES DESCRIPTION

### 保健予防活動



健康管理活動の発祥の地として長年の実践と地域一帯となった取り組みにより健康で長寿な農村と地域の実現に貢献しています。健康管理センターを中心に、県内行政やJA、関係団体と連携し、住民のニーズのもと、地域巡回健診として、集団健康スクリーニングをはじめ、人間ドック、各種がん検診を実施しています。また、健診後の結果報告会、事後指導など健康教育、健康相談にも取り組んでいます。

### 医療活動



JA長野厚生連は、13病院、12診療所を運営し、公的医療機関として地域医療、救急医療及びへき地医療にも積極的に取り組み、地域の基幹病院として、近隣医療機関、診療所と連携を密にし、診療機能の充実に努め、組合員、地域住民の命と生きがいのある暮らしを守るため日々努力を続けています。利用患者数は、年間外来患者延べ203万人、入院患者延べ114万人の方に利用していただいております。

### 高齢者福祉活動



高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、JAや行政と連携し、多岐にわたる介護サービスを展開しています。訪問看護ステーションや介護老人保健施設などを運営し、病院や診療所と協力しながら利用者への支援を行っています。また、質の高いサービスを提供するため、職員のスキルアップにも積極的に取り組んでいます。

## JA長野厚生連 指定病院一覧

	佐久	佐久医C	こもろ	あづみ	長野松代	北信	リハセンター	篠ノ井	新町	富士見	下伊那
救命救急センター		○									
災害拠点病院		○				○		○			
臨床研修指定病院	○	○	○	○	○	○		○		○	
救急告示医療機関	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
地域周産期母子医療センター		○				○		○			
認知症疾患医療センター	○			○		○					
地域がん診療連携拠点病院		○									
地域がん診療病院				○		○					
指定療養介護事業所							○				
(へき地医療拠点病院)	○							○	○		

佐久総合病院=佐久、佐久医療センター=佐久医C、浅間南麓こもろ医療センター=こもろ、あづみ病院=あづみ、長野松代総合病院=長野松代、北信総合病院=北信、鹿教湯三才山リハビリテーションセンター=リハセンター、篠ノ井総合病院=篠ノ井、新町病院=新町、富士見高原医療福祉センター=富士見、下伊那厚生病院=下伊那の略称を使用しています

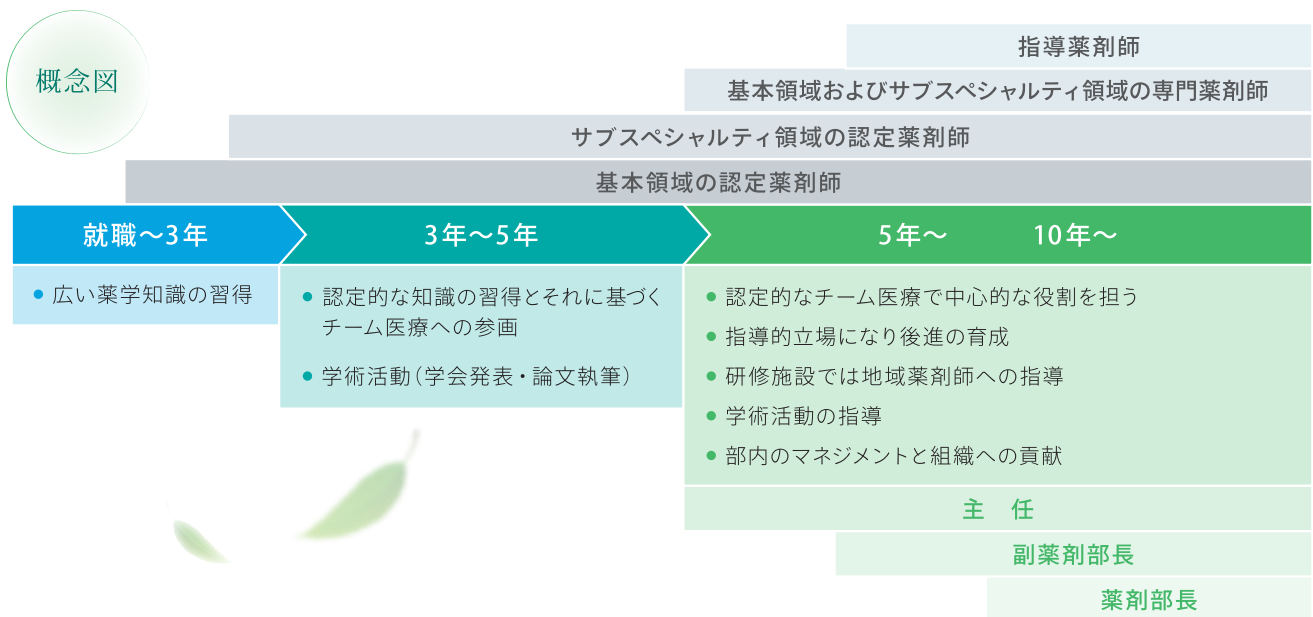
# WORKING CONDITIONS

## 待遇・勤務

給与	235,224円 (JA長野厚生連給与規定による)	手当	薬剤師専門手当、時間外手当、宿日直手当、通勤手当、扶養手当、住宅手当(20,000円限度)、責任手当、勤続手当、祝日・法定休日出勤手当、職務手当、資格手当、早出・遅出手当ほか
昇給	年1回	賞与	夏期／年末／年度末(年度により異なる)
勤務時間	8:30～17:00	休日・休暇	4週8休(週平均所定労働時間34.80時間)、祝日、年末年始(5日間)、メーデー(5月1日)、有給休暇(最大40日繰越含め)、産前・産後休暇、育児・介護休暇、子の看護等休暇、慶弔、永年勤続休暇、勤続慰労休暇、生理休暇
院内保育所	佐久・佐久医C・こもろ・あづみ・長野松代・北信・リハセンター・篠ノ井・富士見		
福利厚生	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金、定期健康診断、人間ドック(年齢による)、慶弔金(結婚祝金、出産祝金、弔慰金、傷病、災害見舞金)、表彰(勤続10年・20年・30年表彰、功労表彰)、職員退職金制度、職員互助会制度、職員預り金制度、奨学金返還支援制度		

※令和7年3月現在

## 薬剤師キャリアパス



## 奨学金返還支援制度のご案内

本会では企業の代理返還(奨学金機構等への直接送金)の対応が可能な奨学金を利用している方に対して奨学金返還支援(代理返還)制度を導入しました。月賦返還または月賦・半年賦併用返還の返還月額を支援します。

- (1) 支援額の上限額は月額5万円(総額360万円)
- (2) 返還支援期間は最長6年間です。
- (3) 新たに当会に採用された新卒又は既卒の薬剤師。

### お問い合わせ

長野県厚生農業協同組合連合会  
人事部 人材育成課 又は 各病院紹介ページの問合せ先

※返還支援については採用選考とは別に選考させていただきます。(選考は各病院にて実施)

# CAREER DEVELOPMENT

## キャリア形成

JA長野厚生連には幅広い活躍の場があります。

01

Komine Aya

浅間南麓こもろ医療センター

薬剤部・勤続7年目 小峯 彩

### ジェネラリストを目指して!

私は昨年、病院薬剤師会の認定薬剤師を取得しました。当院は中規模の総合病院なので、様々な疾患の患者さんが入院してきます。日々の業務をアップデートするための勉強としても最適ですし、資格手当も出て病院から奨励されています。また、NST専門療法士としてもチーム医療に携わっていて、日々忙しいですが、やりがいをもって仕事に取り組める環境だと感じています。

02

Mariyama Ayana

北アルプス医療センターあづみ病院

薬剤部・勤続7年目 丸山 恵奈

### 一緒にスキルアップを目指してみませんか?

病院薬剤師として、6年目に興味のある分野で資格を取得し、7年目に専門的な知識を身につけチーム医療に活かしたいと、2つ目の資格を取得しました。資格取得には不安もありましたが、先輩薬剤師のサポートを受けながら安心して取り組むことができ、スキルアップできたことが自信につながりました。また仕事だけでなく、プライベートも充実させて楽しむことで、これまで以上に病院薬剤師としてのやりがいを感じています。

03

Kizono Tomokazu

北信総合病院

薬剤部・主任・勤続29年目 清野 義一

### 一緒にワクワクしよう!

現在、色々な分野において認定制度があり、私はがん薬物療法認定薬剤師を取得しました。認定の取得は地域や他職種などの関わりが多くなり、自分にとって仕事に対する前向きな意識の変化となりました。今、興味のある分野がみつからなくても、薬剤師として患者さんとの関わりや、仕事の中で自分にとって必要なことを考えるきっかけを育てる環境が、長野県厚生連病院にはあります。一緒にキャリアアップしながらワクワクしましょう。

## 薬剤師資格手当と主な資格取得一覧

※令和6年4月現在

		取得人数			取得人数		取得人数	
日本病院薬剤師会	病院薬学認定薬剤師	42	その他の学会・認定機構	認定実務実習指導薬剤師	19	認定機構 その他の学会	認定CRC	2
	感染制御認定薬剤師	4		研修認定薬剤師	23		心不全指導療法士	5
	感染制御専門薬剤師	1		緩和薬物療法認定薬剤師	2		腎臓病療養指導士	6
	がん薬物療法専門薬剤師	1		救急認定薬剤師	3		パーキンソン病療養指導士	1
	がん薬物療法認定薬剤師	10		腎臓病薬物療法専門薬剤師	1		外来がん治療認定薬剤師	1
	精神科薬物療法認定薬剤師	2		NST専門療養士	9		スポーツファーマシスト	12
	妊婦授乳婦薬物療法認定薬剤師	1		抗菌化学療法認定薬剤師	4			
日本医療薬学会	医療薬学専門薬剤師	6		日本糖尿病療養指導士	5			
	医療薬学指導薬剤師	4		漢方薬生薬認定薬剤師	1			
	がん専門薬剤師	4		日本DMAT	3			
	がん指導薬剤師	2		緩和医療専門薬剤師	1			
	薬物療法指導薬剤師	1		周術期管理チーム薬剤師	2			

※黄色網掛けは資格手当あり(薬剤師  
専門手当: 2,000円~ 30,000円)

長野県厚生連には専門・認定資格を取得するために病院間の協力体制があります。

アウトドア・温泉天国!



四方を山に囲まれた信州で自然を満喫。夏はBBQ、冬はスキーが楽しめる。仕事帰りは温泉でリフレッシュ!

信州のソウルフード おやき

信州のソウルフード「おやき」。定番の野菜菜、なす、切り干し大根のほか、スイーツ系や洋風おやきも人気。



クラフトビール 飲み比べ

北信エリアでは温泉地を中心に個性豊かなブルワリーが続々と誕生。休日は温泉街散策+ブルワリー巡りも楽しいかも。



牛乳パン



白いクリームをたっぷりはさんだ牛乳パン。素朴な味とトロロなパッケージが、県内外で人気上昇中!

## HOSPITALS & COMMUNITY

### 病院 & 地域紹介



#### 安曇野のカフェ

北アルプスを背景に田園風景が広がる「映える」観光地として人気の安曇野には、雰囲気の良いカフェやギャラリーが点在。おしゃれスポットに敏感な女子に注目されています。



#### 日本一の星空 阿智村

長野県の南端・阿智村は「日本一星空が綺麗な村」。澄んだ空気の中、遮るものは何もない満天の星空を眺めて、心を洗おう。

#### 焼肉のまち 飯田市

飯田市は日本一の「焼肉のまち」。人口あたりの焼肉店数が全国最多で、お花見や運動会などのイベントにも屋外での焼肉が定番というほど「焼肉愛」があふれています。



#### ケーキのまち 佐久市

自由が丘(東京)、神戸(兵庫)に並ぶ「日本三大ケーキのまち」佐久!人口に対するケーキ店の多さと、本場フランスに似た気候で、乳や卵、果物など上質な素材が揃うことから呼ばれています。



#### ロマンチック軽井沢

異国情緒あふれる街並みは歩くだけでも楽しい。クリスマスのイルミネーションやキャンドルナイトはロマンチックでおすすめ!

### クラブ活動

各病院には様々なクラブ活動があります。違うセクションのスタッフとの交流がメインのクラブから実業団レベルまで、活動内容、楽しみ方もいろいろです。



クラブ活動は各病院により異なります。



野球部

フットサル部

ヨガ部

写真部

バレーボール部

バドミントン部

応援部

茶道部

卓球部

マラソン部

吹奏楽部

コーラス部

など

# 佐久総合病院

佐久総合病院本院・佐久医療センター・小海分院

病院薬剤師として、患者さんに寄り添いながら、やりがいのある職場を目指し、チーム医療に貢献します



D  
A  
T  
A

【総病床数】

◆ 佐久総合病院本院:309床 ◆ 佐久総合病院佐久医療センター:450床 ◆ 佐久総合病院小海分院:99床

【薬剤師数】3施設合計 54人(内新入職者5人)

【出身大学】

東京薬科大学、明治薬科、北里大学、高崎健康福祉大学、東北医科薬科大学、富山大学、金沢大学、千葉大学、岐阜薬科大学、東邦大学、帝京大学、昭和薬科大学、星薬科大学、昭和大、城西大学、日本大学、第一薬科大学、鈴鹿医療科学大学、金城学院大学、立命館大学、国際医療福祉大学、武庫川女子大学、北海道医療大学、医療創生大学、帝京平成大学

【薬剤部実績】

◆ 外来院外処方箋発行率 …………… 〈本院〉95.2% 〈医療センター〉95.0% 〈小海分院〉92.6%  
◆ 入院処方箋枚数 …………… 11,883枚/月(3施設)  
◆ 薬剤管理指導 …………… 1,596件/月(3施設)

〈施設認定〉日本病院薬剤師会 がん薬物療法認定薬剤師研修施設、日本医療薬学会 医療薬学専門薬剤師、がん専門薬剤師、薬物療法専門薬剤師、地域薬学ケア専門薬剤師、日本緩和医療薬学会 緩和薬物療法認定薬剤師研修施設

【各種委員会・チーム等への参画】

◆ 薬事委員会 ◆ がん薬物療法委員会 ◆ 臨床研究・治験審査委員会 ◆ 栄養サポート委員会 ◆ 感染対策委員会 ◆ 救命救急集中治療部門運営委員会 ◆ 褥瘡対策委員会 ◆ 緩和ケア ◆ 糖尿病委員会 ◆ 医療安全対策委員会 ◆ 薬事委員会 ◆ 術後疼痛緩和チーム ◆ 精神科リエゾンチーム ◆ 認知症ケアチーム



Ooi Ayano

大井 綾乃

私は、1年目として主に調剤業務を担当しています。入職時から業務の習得へ向けて、プリセプターをはじめとする多くの先輩方に助けていただきながら仕事をしています。当院の新人教育制度では、グループの3施設を2年間で経験し、幅広い知識を身につけることができます。また、資格取得へ向けて学会や研修会への参加に対する支援を受けることができ、薬剤師としてスキルアップできる環境が整えられています。

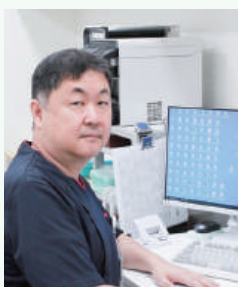
I  
N  
T  
E  
R  
V  
I  
E  
W



Ogawara Sayaka

小河原 さやか

私は現在、1年目として調剤業務を中心に、一部の病棟業務も行っています。配属となる病棟が決まるまでは、日ごとに異なる病棟を回り、配薬や患者さんの指導を見学、経験させていただいています。病棟ごとに扱われている疾患や薬が異なるため、指導の際に注意すべき点が異なり、とても勉強になります。また、様々な病棟を回ること、自分の興味のある領域を見つけれられる良い機会となっています。



MESSAGE

統括薬剤部長  
渡邊 将隆

当院薬剤部は、3病院に分かれ地域の基幹病院から地域医療を担う、幅広い分野で職能を活かす業務を行っています。2年間のプログラムで新人教育研修を実施し、知識、技能を身につけ、病院薬剤師として活躍できるように指導しております。多くの専門資格を持ち、魅力・やりがいのある職場となっています。

採用情報・教育体制などの詳細は、各病院のHPをご覧ください。

◆ お問い合わせ先  
佐久総合病院人事課  
〒384-0301 佐久市白田197番地  
TEL : 0267-82-3131  
Mail : jinji@sakuhp.or.jp  
http://www.sakuhp.or.jp/ja/index.html



# 浅間南麓 こもろ医療センター

私たちは「医療は住民のもの」を実現するために、医療活動を通じ、いのちと生きがいのある暮らしを守り、健康で豊かな地域づくりに貢献します



D  
A  
T  
A

### 【総病床数】

◆246床  
(HCU:12床、一般:156床、地域包括ケア:47床、回復期リハ:31床)

### 【薬剤師数】12人(常勤換算数)

### 【出身大学】

昭和薬科大学、東京理科大学、明治薬科大学、北里大学、東邦大学、星薬科大学、北陸大学、日本大学、国際医療福祉大学、高崎健康福祉大学

### 【薬剤部実績】

◆外来処方箋枚数 ..... 5,672枚/月 院外処方率 ..... 97.0%  
◆入院処方箋枚数 ..... 2,863枚/月  
◆病棟薬剤業務実施加算Ⅰ算定  
◆薬剤管理指導 ..... 420件/月  
◆退院時薬剤情報管理指導 ..... 102件/月  
◆抗がん剤混注件数 ..... 60件/月 ◆TPN混注件数 ..... 22件/月

### 【各種委員会・チーム等への参画】

◆感染対策チーム ◆栄養サポートチーム ◆疼痛緩和ケアチーム ◆糖尿病サポートチーム  
◆認知症ケアチーム ◆クリニカルパス ◆褥瘡対策チーム 等

Toshima Yutaro



戸島 悠太郎

病院の薬剤部は中の様子が分かりにくく暗いイメージがあるかもしれませんが、幅広い世代の薬剤師が和気藹々と働いています。病院薬剤師の魅力は薬剤部だけに留まらず他職種と連携し活動の幅を広げ、患者さんや地域に貢献できることだと思います。様々な診療科の処方に触れる機会があり医師の処方の意図、治療に関する知識が身につくことも魅力の一つだと思います。

I  
N  
T  
E  
R  
V  
I  
E  
W

Yoshimura Naoki



吉村 直樹

職場の雰囲気は和やかで居心地が良いです。入職後、初めは覚えることが多いですが、数カ月間ゆっくりと段階的に教育を受けることができるため、徐々に業務に慣れていくことができます。各業務の習得状況もチェック表にて確認できます。1年目の比較的早い段階から病棟業務(主に薬剤管理指導や配薬セット)に関わることができる点も魅力的だと思います。また興味がある分野の専門資格取得をひとつの目標にしていけることも可能です。

## MESSAGE

薬剤部長

山越 剛史

当院は急性期から回復期まで幅広い医療体制を備えた地域中核病院です。調剤、病棟業務など多岐に渡る薬剤師業務、また多様なチーム医療にも全ての薬剤師が参画しています。施設見学などのご要望はお気軽にお問い合わせください。

採用情報・教育体制などの詳細は、各病院のHPをご覧ください。

◆お問い合わせ先

浅間南麓こもろ医療センター総務人事課 山口  
〒384-8588 小諸市相生町3丁目3番21号  
TEL : 0267-22-1070  
Mail : komokosa@janis.or.jp  
http://komoro-mc.com/





# 鹿教湯三才山 リハビリテーションセンター 鹿教湯病院

お薬のスペシャリストとして  
患者さんに安心していただけるように



D  
A  
T  
A

## 【総病床数】

- ◆ 鹿教湯病院: 475床
- ◆ 老健いずみの: 120床

## 【薬剤師数】 2施設合計13人

## 【出身大学】

金沢大学、北里大学、城西大学、昭和薬科大学、  
帝京大学、東北医科薬科大学、富山医科薬科大学、  
日本薬科大学、高崎健康福祉大学、国際医療福祉  
大学、北陸大学

## 【薬剤部実績】

- ◆ 院外処方箋発行率 ..... 95%
- ◆ 薬剤管理指導件数 ..... 280件/月

## 【各種委員会・チーム等への参画】

- ◆ 医療安全管理委員会 ◆ 院内感染対策委員会 ◆ NST・PUT委員会 ◆ RST委員会
- ◆ 糖尿病サポートチーム会議 ◆ 病棟業務 等



*Nishizawa Misaki*

西澤 美咲

チーム医療の一員として多くの人と関わる中で、患者さんから必要としてもらえる薬剤師を目指して日々奮闘しています。先輩方は勉強熱心でそれぞれに得意分野を持っています。日々の疑問点や悩みなどを相談しやすく、薬剤師としてのスキルアップは勿論のこと、とても働きやすい職場です。一緒に働きたいと思っていただけたら嬉しいです。ぜひ一度見学に来てください。



*Nakazawa Masatoshi*

中澤 正敏

現在当院では、所属薬剤師の全員が認定薬剤師の取得に向けて日々研修会などに参加しています。私は感染制御認定薬剤師の取得を目指しておりますが、資格取得後はチーム医療でより他職種と密接な関係となり、患者さまへの対応の幅が広がることでしょう。さらには次世代の薬剤師育成にも貢献できるようになると考えています。認定薬剤師や専門薬剤師の資格取得に興味のある方は是非当院へ来てください。お待ちしております。

I  
N  
T  
E  
R  
V  
I  
E  
W



## MESSAGE

薬剤部長

橋詰 善紀

病院における医薬品適正使用・安全管理を担うと共に、薬のスペシャリストとして、薬学的視点から専門知識・技術を活かし様々なチーム医療に参画しております。山に囲まれた自然豊かな環境の中、慢性期までの幅広い経験が積める当院で一緒に働きませんか。是非見学にお越しください。

採用情報・教育体制などの詳細は、  
各病院のHPをご覧ください。

◆ お問い合わせ先

鹿教湯三才山リハビリテーションセンター  
鹿教湯病院 人事課 山浦  
〒386-0396 上田市鹿教湯温泉1308番地  
TEL : 0268-44-2111  
Mail : hiromasa.yamura@kou.nn-ja.or.jp  
<https://km-rehacenter.jp/>



# 長野松代総合病院

薬物治療の一翼を担う、  
顔の見える総合薬剤師になろう

D  
A  
T  
A

## 【総病床数】

- ◆本院:365床  
(一般:322床、回復期リハ:39床、感染:4床)
- ◆附属若穂病院:120床(療養)

## 【薬剤師数】18人(常勤換算数)

## 【出身大学】

愛知学院大学、岐阜薬科大学、国際医療福祉大学、城西大学、千葉大学、東京薬科大学、東邦大学、富山薬科医科大学、富山大学、日本大学、武蔵野大学

## 【薬剤部実績】

- ◆薬剤管理指導件数……………10,000件/年
- ◆病棟薬剤業務実施加算……………2取得
- ◆無菌製剤件数……………2,500件/年

## 【各種委員会・チーム等への参画】

- ◆がんサポートチーム◆緩和ケアチーム◆医療安全管理チーム◆栄養サポートチーム
- ◆感染制御チーム◆抗菌薬適正使用支援チーム◆術後疼痛管理チーム等



寺島 礼奈

病棟薬剤師として総合診療科・循環器内科病棟で仕事をしています。病状が多岐に渡り、処方も複雑なので日々学ぶことがたくさんあります。自分の力では解決できないことも多々ありますが、その度に上司や先輩に助けてもらっています。

当院薬剤部は、病棟業務の充実や働きやすい環境づくりのために日々進歩しています。私自身も理解のある上司に恵まれ、これまで仕事を続けることができました。ぜひ一度見学にお越しください。



佐藤 わかな

私は現在、調剤、注射、服薬指導、DIや病棟業務など幅広い業務に携わっています。業務の中で生じた疑問点や困惑してしまう時は、先輩方が親身に相談に応じてくださり、様々な面で支えてもらっている事も実感しています。また、病院薬剤師ならではの他職種との連携も業務を行う上で非常に大切であり、チーム医療の一員であるという認識とやりがいを感じながら、医療の一端を担い貢献できるよう日々研鑽しています。

INTERVIEW



## MESSAGE

薬剤部長  
長田 和士

病棟を基盤とした業務展開が20年以上続いています。各種システムを導入することで業務の効率化を図り、薬剤師でなければできない業務に注力しています。医師や看護師など多職種との距離が近く、コミュニケーションがとりやすいのも特徴です。

採用情報・教育体制などの詳細は、  
各病院のHPをご覧ください。

## ◆お問い合わせ先

長野松代総合病院 人事課  
水野・上原/薬剤部長 長田  
〒381-1231 長野市松代町松代183番地  
TEL: 026-278-2031  
Mail: kouseiren@hosp.nagano-matsushiro.or.jp  
http://www.nagano-matsushiro.or.jp/



# 北信総合病院

笑顔を忘れず、チーム医療の中で  
貢献できる薬剤師を目指して



D  
A  
T  
A

## 【総病床数】

◆419床(一般:293床、精神:40床、地域包括ケア:44床、療養:38床、感染症:4床)

## 【薬剤師数】24人(常勤換算数)

## 【出身大学】

東京薬科大学、北陸大学、明治薬科大学、新潟薬科大学、東北薬科大学、北里大学、第一薬科大学、星薬科大学、東邦大学、高崎健康福祉大学、岐阜薬科大学、鈴鹿医療科学大学、長崎大学、国際医療福祉大学、平成帝京大学

## 【薬剤部実績】

◆院外処方箋発行率……………89.9%

◆薬剤管理指導件数……………1,168件/月

〈施設認定〉日本病院薬剤師会：がん薬物療法認定薬剤師研修施設  
日本医療薬学会：医療薬学専門薬剤師制度研修施設、がん専門薬剤師研修施設、  
地域薬学ケア専門薬剤師研修施設(基幹施設)、薬物療法専門薬剤師研修施設(基幹施設)

## 【各種委員会・チーム等への参画】

◆薬事委員会 ◆がん化学療法検討委員会 ◆感染対策チーム ◆抗菌薬適正使用支援チーム  
◆緩和ケアチーム ◆栄養サポートチーム ◆褥瘡対策チーム ◆医療安全管理チーム  
◆術後疼痛管理チーム 等



Ide Yutaro

井出 悠太郎

私は現在、循環器を中心とした病棟を担当しています。忙しい毎日ですが、病棟の雰囲気は良く、各職種間の距離感が近いので、仕事はしやすいと思います。入院してから退院するまで患者さんに関わらせていただくことが多く、急性期から慢性期まで、多くの患者さんと接することができます。また、定期的な勉強会や学会発表など、日々の業務についてアウトプットする機会もあり、薬剤師として成長できる環境が整っていると思います。

I  
N  
T  
E  
R  
V  
I  
E  
W



Kodama Natsumi

児玉 菜摘

入社して6年目になりました。今まで調剤業務、病棟業務に携わり、現在は抗がん剤調製や院内製剤調製など、製剤業務を中心に業務を行っています。戸惑うことも多かったのですが、気軽に相談できる雰囲気のおかげで、先輩、同僚薬剤師と共に勉強しながら問題を解決してきました。また昨年は初めて学会発表を経験し、薬剤師としての成長を感じることができました。当院は薬剤師として成長できる職場だと思っています。



## MESSAGE

薬剤部長  
久保田 健

当院では急性期から慢性期まで様々な疾患の薬物療法に携わることができ、処方提案や相談応需等活発な臨床業務を展開しています。また、業務のアウトプットのための学会発表や個々の成長に合わせた教育体制にも力を入れています。是非一度見学にお越しください。

採用情報・教育体制などの詳細は、  
各病院のHPをご覧ください。

◆お問い合わせ先  
北信総合病院 人事課 板井  
〒383-8505 中野市西1丁目5番63号  
TEL: 0269-22-2151  
Mail: hokubyou@hokushin-hosp.jp  
https://www.hokushin-hosp.jp/



南長野医療センター

篠ノ井総合病院・  
新町病院地域の医療センターとして、急性期から回復期・  
慢性期までシームレスな医療を提供します

## DATA

## 【総病床数】

- ◆篠ノ井総合病院:433床
- ◆新町病院:140床

## 【薬剤師数】2施設合計 24人

## 【出身大学】

金沢大学、岐阜薬科大学、城西国際大学、昭和大学、昭和薬科大学、高崎健康福祉大学、帝京大学、東京薬科大学、東北大学、東北薬科大学、富山医科薬科大学、新潟薬科大学、北陸大学、星薬科大学、横浜薬科大学

## 【薬剤部実績】（令和5年度実績）

- ◆院外処方箋発行率 ..... 89%(篠ノ井総合病院)      90%(新町病院)
- ◆入院処方枚数 ..... 5,339枚/月(篠ノ井総合病院)      655枚/月(新町病院)
- ◆病棟薬剤管理指導実施加算(篠ノ井総合病院)
- ◆薬剤管理指導件数 ..... 1,093件/月(篠ノ井総合病院)      78件/月(新町病院)
- ◆注射調剤枚数 ..... 20,047枚/月(篠ノ井総合病院)      751枚/月(新町病院)
- ◆周術期薬剤管理加算(篠ノ井総合病院)

## 【各種委員会・チーム等への参画】

- ◆医療安全管理チーム ◆感染制御チーム ◆栄養サポートチーム ◆褥瘡対策チーム
- ◆緩和ケアチーム ◆認知症サポートチーム ◆術後疼痛管理チーム



丸山 湧也

入社3年目になります。現在は調剤や抗がん剤の調製、病棟業務に携わっています。病棟業務では、入院から退院まで治療に関与することができ、医師・看護師からの相談や他職種と情報共有をしながら服薬支援ができることに病院薬剤師としてやりがいを感じています。幅広い知識が必要となる仕事ですが、困った時には優しくフォローして下さる先輩や仲間がいる環境で目標に向かってスキルアップできる職場だと思います。



堺澤 満智子

入社2年目です。病院薬剤師の業務は、調剤に始まり病棟業務、抗がん剤や点滴の調製など多くの業務があります。私は現在、教育カリキュラムに沿ってそれぞれの業務を習得しているところです。当院には多くの診療科があり、毎日さまざまな処方に触れ処方意図など考察したりしながら研鑽を積んでいます。不明な点や困っているときには丁寧に説明をして下さる先輩方は頼れる存在です。

## INTERVIEW

## MESSAGE

薬剤部長  
矢嶋 仁

臨床で求められる能力を早期に養うため、入社1年目後期には病棟業務に就き幅広い病識・薬識を深め、また専門性をスキルアップできる体制としています。ますます多様化する病院薬剤師業務ですが、是非やりがいを見つけ一緒に働いてみませんか。

採用情報・教育体制などの詳細は、  
各病院のHPをご覧ください。

◆お問い合わせ先  
篠ノ井総合病院・新町病院 薬剤部  
〒388-8004 長野市篠ノ井会666-1  
TEL: 026-292-2261  
Mail: ya1800.a@kou.nn-ja.or.jp  
<https://shinonoi-ghp.jp/>



# 北アルプス医療センター あづみ病院

病院薬剤師として成長できる環境を整え、  
全員協力体制で、地域の皆様から信頼される  
チーム医療を実践します



D  
A  
T  
A

### 【総病床数】

- ◆ 324床  
(一般:204床、精神:120床)

### 【薬剤師数】

11人(常勤)

### 【出身大学】

新潟薬科大学、東京薬科大学、北里大学、名城大学、  
金城学院大学、明治薬科大学、愛知学院大学

### 【薬剤部実績】

- ◆ 病棟薬剤業務実施加算算定
- ◆ 薬剤管理指導料 …………… 450件/月(実施率89.2%)
- ◆ 退院時薬剤情報管理指導料 …… 110件/月(実施率50.9%)
- ◆ 外来腫瘍化学療法診療料 …… 100件/月
- ◆ 院外処方箋発行率 …………… 98% ◆ 院内処方箋枚数 …… 外来170枚/月 入院2,825枚/月

### 【各種委員会・チーム等への参画】

- ◆ 医療安全管理委員会 ◆ セーフティマネジャー会議 ◆ 院内感染対策委員会 ◆ 化学療法・免疫療法委員会 ◆ 救急診療委員会 ◆ 褥瘡対策委員会 ◆ クリニカルパス委員会 ◆ ICTチーム ◆ 緩和ケアチーム ◆ 栄養サポートチーム ◆ 精神科リエゾンチーム ◆ 糖尿病・透析予防チーム 等

Takamori Daiki



高森 大紀

病院薬剤師は調剤薬局と同様に内服薬や外用薬の調剤、服薬指導を行います。抗がん剤の調製やチーム医療への参加、入院患者さんの薬の鑑別など幅広い業務に関わります。病院では患者さんの入院から退院まで経過を追うことができ、患者さんを中心に多職種と連携して治療に関与します。また学会に加入することで、さまざまな資格を取得することができます。より専門的な知識を身につけることで、更なる活躍ができるのは病院薬剤師ならではです。

I  
N  
T  
E  
R  
V  
I  
E  
W

Miyazawa Akiho



宮澤 玲帆

主に血液内科・脳神経内科・呼吸器内科・小児科・歯科を中心とした混合病棟を担当しています。日々の調剤業務や服薬指導だけでなく、多職種と連携をとり、患者さんの近くで長期的に治療に関われることは病院薬剤師の魅力だと感じています。また、幅広い分野を深く学ぶことができるため、資格取得に挑戦し、薬剤師としてのスキルアップをすることもできます。ぜひ一度見学に来ていただき、病院薬剤師の良さを実感していただきたいです。

## MESSAGE

副薬剤部長

松本 和子

当院は精神科120床を有する総合病院ですが、消化器内科、血液内科、整形外科等も充実しています。地域の基幹病院としてがん治療～緩和ケアに至るまで、また感染対策においても薬剤師はチーム医療に欠かせない存在です。白馬-安曇野の中間に位置し、夏は登山やキャンプ、冬はスノーボードもお勧めです。

採用情報・教育体制などの詳細は、  
各病院のHPをご覧ください。

◆お問い合わせ先

北アルプス医療センターあづみ病院  
総務人事課 山崎・中島  
〒399-8695 北安曇郡池田町大字池田3207番地1  
TEL : 0261-62-3166  
Mail : info@azumi-ghp.jp  
https://www.azumi-ghp.jp/



# 富士見高原医療福祉センター 富士見高原病院

Primary Care「地域に密着したあたたかい医療」  
私たちは「遠くの親戚よりも近くの高原病院」を  
モットーに地域から信頼される医療を実践します

D  
A  
T  
A

【総病床数】

- ◆161床  
(一般:97床、地域包括ケア:54床、人間ドック:10床)

【薬剤師数】

10人(常勤換算数)

【出身大学】

城西大学、昭和薬科大学、北陸大学、東京薬科大学、  
富山大学、岐阜薬科大学、星薬科大学、東邦大学、  
北海道薬科大学(うち博士:2人、修士:2人)

【薬剤部実績】

- ◆外来処方箋枚数(院内) ..... 7,135枚/月
- ◆外来処方箋枚数(院外) ..... 1,034枚/月(院外処方率12.7%)
- ◆入院処方箋枚数 ..... 1,507枚/月
- ◆薬剤管理指導 ..... 214件/月
- ◆無菌製剤調製(TPN件数) ..... 17件/月
- ◆無菌製剤調製(抗がん剤件数) ..... 27件/月

【各種委員会・チーム等への参画】

- ◆医療安全管理チーム ◆感染症対策チーム( ICT) ◆抗菌薬適正使用支援チーム(AST) ◆栄養サポートチーム(NST) ◆褥瘡対策・栄養管理チーム ◆糖尿病療養支援委員会 ◆がん化学療法検討委員会 ◆呼吸ケアサポートチーム(RST) 等



伊東 久貴

当薬剤部を退職して大学病院で働きながら学位(博士)を取得したことを契機に再就職しました。患者さんの安全を最優先に考え、チーム医療の一員として、正確な薬剤業務を遂行できるよう日々取り組んでいます。部内の雰囲気は、アットホームで風通しが良く、先輩薬剤師や多職種の方々と協力しながら業務に取り組める環境です。新しいことにチャレンジできる風土があり、認定・専門薬剤師等の資格取得もサポートしてもらえ、成長できる場としても魅力的だと思います。



I  
N  
T  
E  
R  
V  
I  
E  
W

長澤 沙枝

保険調剤薬局から当院へ転職しました。調剤室での調剤から、注射薬調剤、クリーンルーム内でのTPN調製、急性期病棟での薬剤管理指導等を担当しています。わからないことは、先輩方が一緒になって考え、きっちり指導してくれます。病院全体の雰囲気もとても良く、一人ひとりの患者さまにしっかり向き合えるよう、切磋琢磨しながら成長して行きたいと感じています。



MESSAGE

薬剤部長  
丸山 昌孝

私たちは、チーム医療の実践、安全で質の高い薬物療法の提供を推進し、地域の皆さんと健康の喜びを共有できるように心掛けています。また、職域を越えてOJTや研修会も積極的に実施しており、スキルアップできる体制も充実しています。自然豊かな八ヶ岳山麓でキャリア形成を考えてみませんか。

採用情報・教育体制などの詳細は、  
各病院のHPをご覧ください。

- ◆お問い合わせ先  
富士見高原医療福祉センター 人事課 宮下・原  
〒399-0214 諏訪郡富士見町落合11100番地  
TEL : 0266-62-3030  
Mail : jinji.ka@fujimihp.com  
https://fujimihp.com/



# 下伊那厚生病院

プライマリーケアを基本に  
『地域の皆さんと共にある病院』です

D  
A  
T  
A

## 【総病床数】

- ◆ 地域包括医療病床: 53床 ◆ 地域包括ケア病床: 12床
- ◆ 介護医療院: 36床

## 【薬剤師数】

3人(常勤換算数)

## 【出身大学】

北陸大学薬学部、日本大学薬学部、昭和薬科大学

## 【薬剤部実績】

- ◆ 外来処方箋枚数 ..... 3,540枚/月
- ◆ 入院処方箋枚数 ..... 695枚/月
- ◆ 院外処方箋発行率 ..... 99.4%
- ◆ 薬剤管理指導 ..... 100件/月
- ◆ 退院時薬剤情報管理指導 ..... 27件/月

## 【各種委員会・チーム等への参画】

- ◆ 医療安全管理チーム ◆ 感染症対策チーム ◆ 褥瘡対策チーム ◆ 糖尿病透析予防指導への参加

Ogawa Yuko



小川 裕子

調剤薬局から転職してきました。違いに戸惑いもありましたが、薬局のスタッフの助けもあり仕事に励んでいます。薬剤師同士はもちろん、医師や看護師などの医療スタッフ間の連携が欠かせません。チーム医療を通して他職種の知見に触れそれぞれの職種の役割や専門性を学べるのも、モチベーションの向上につながっています。患者さんが回復して行く経過を見守れるほか、治療を終了し退院といったケースに携われるのが大きな魅力です。

Ota Junko



太田 純子

病院薬剤師として3人の子どもの子育てをしながら働いています。産休、育休を取り、復帰後は時短勤務で1日6時間勤務をしています。早く帰宅できるので、子どもとの時間も多くとれ、プライベートと仕事の両立もしやすいです。院内保育所があるのも、大きな魅力です。少人数な薬剤部であるため、みんなで共有しながら仕事をしています。調剤業務、病棟業務など、他職種と関わりながら様々な業務を行っています。

I  
N  
T  
E  
R  
V  
I  
E  
W

## MESSAGE

薬剤科長

山崎 美雪

小さな病院ですが、その分他の職種のスタッフとのつながりも強く、医師や看護師から頼りにされていることを実感できるやりがいのある職場です。女性ばかりの気楽な職場ですが、男女問わず仲間になってくれる方をお待ちしています。

採用情報・教育体制などの詳細は、  
各病院のHPをご覧ください。

◆ お問い合わせ先  
下伊那厚生病院 人事課  
下伊那郡高森町大字吉田481番地13  
TEL: 0265-35-7511  
Mail: info@shimoina-hp.jp  
http://shimoina-hp.jp/





### お問い合わせ先

長野県厚生農業協同組合連合会  
人事部 人材育成課

〒380-0826 長野県長野市大字南長野北石堂町1177番地3 JA長野県ビル10F

TEL. 026-236-2305(代)

Eメールアドレス [saiyo@kou.nn-ja.or.jp](mailto:saiyo@kou.nn-ja.or.jp)

Webサイト <https://www.nagano-kouseiren.jp/>

